

西宮市政ニュース

Nishinomiya Muni. Bulletin

平成15年(2003年) 2月10日 / 第1175号

今号の主な記事

被災者自立支援金制度(特例分)	
受付は3月31日まで	2面
私立幼稚園11園で、4月入園の4歳児募集	3面
「知的障害者ガイドヘルパー養成研修」開催	3面
学校サポートにのみや「実践交流会」開催	7面

発行 / 西宮市役所 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
 TEL / 0798-35-3151 (代表)
 ホームページ / <http://www.nishi.or.jp/>
 編集 / 総合企画局市長室広報課 TEL / 0798-35-3400

毎月10日(1月は1日)・25日 2回発行

推計人口 45万2211人(女 23万6656人 男 21万5555人) 世帯数 18万6778 面積 100.18km²(平成15年1月1日現在)



桜の名所再生事業

西宮には「日本さくら」の名所100選(日本さくらの会1990年選定)に選ばれた「夙川河川敷緑地」や兵庫県桜づつみ回廊の瀬戸内海側起点「武庫川河川敷緑地」、北山・甲山周辺、「満池谷」、「御手洗川」など各地に桜の名所があり、桜は「市の花」となっています。最近、これらの名所のうち、日常的に利用者の多い公園や交通量の多い街路樹などで、桜が突然枯れたりするなど、樹勢(樹木が成育し茂る勢い)の衰える状況が顕著に見受けられます。市は、桜の名所を未来へ引き継ぐため、平成14年度から「桜の名所再生事業」を実施しています。同事業では、専門的知識をもつ「樹木医」の指導に基づいて桜

桜の名所を未来へ引き継ぐため 皆様のご理解・ご協力をお願いします

桜の根は比較的浅く、花見の時などに桜の根元を踏み固めてしまうと、水分や養分を吸収する細根がダメージを受け、病害に対する抵抗力が減退し、衰弱してしまいます。みんなで桜を大切に育てましょう。問合せは公園緑地課(0798・35・3613)へ。

こんなに弱った桜があるのを知っていますか?



伏原公園での高木小学校4年生総合学習の時間～地域の人たちと共同で桜に肥料を与えました



樹木医による桜の樹勢調査の様子

まちづくり賞

地域福祉・文化などの分野で功績のあった5人1団体に贈呈

貢献

西宮塗装工業会(松原町) 昭和61年より17年間にわたり本市が管理する800基以上の消防水利標識の塗装に無償協力を続け、消防水利施設の維持管理に

市は、西宮市まちづくり賞の受賞者を決定しました。この賞は、活力と潤いのあるまちづくりに向け、都市の基盤整備や教育・文化・福祉などの分野で功績のあった個人・団体に贈られるものです。受賞者は次の5個人1団体の皆さんで、表彰式は1月29日に行われました。問合せは秘書課(0798・35・3432)へ。

江崎博義さん(一ヶ谷町) 上ヶ原上ヶ原南校区街地再開発組合理事長として地域福祉・文化などの分野で功績のあった5人1団体に贈られるものです。受賞者は次の5個人1団体の皆さんで、表彰式は1月29日に行われました。問合せは秘書課(0798・35・3432)へ。

岸田安弘さん(高松町) 西宮市社会福祉協議会広田分区等の地域団体の代表として地域福祉活動に貢献。西宮市社会福祉協議会副理事長、西宮市同和教育協議会会長として尽力。

西宮塗装工業会(松原町) 昭和61年より17年間にわたり本市が管理する800基以上の消防水利標識の塗装に無償協力を続け、消防水利施設の維持管理に貢献。



江崎博義さん



梶野君江さん



岸田安弘さん



長村卓さん



松本孝さん



西宮塗装工業会